

あさなえJネットNEWS

光市立浅江中学校コミュニティ・スクールだより 平成30年度第1号
(5月1日発行)



あさなえJネットマスコットキャラクター
「つながりん」

「あさなえJネット」新たなスタート!

本校は、平成21年度から2年間、文部科学省より「コミュニティ・スクール調査研究校」の指定を受け、23年度から正式にコミュニティ・スクールとして事業の展開をしています。コミュニティ・スクールは、学校運営協議会制度とも呼ばれ、保護者や地域住民が一定の権限と責任をもって学校運営に参画することを目的に導入されました。

平成28年度から、浅江中学校コミュニティ・スクールの名称を「あさなえネット」から「あさなえJネット」と改め(「J」の文字は、中学校Junior High Schoolの頭文字です)、「地域とともにある学校づくり」をさらに推進しています。

今年度は、文部科学省の指定を受けて、10年という節目の年を迎えます。卒業生で実行委員会を立ち上げ10周年を記念するイベントを企画中です。今後とも皆様のお力添いをよろしくお願いいたします。

あさなえJネット メインテーマ

『地域と家庭、学校が知恵を出し合い、未来を担う人材を育成する』

第1回学校運営協議会が開催されました!

4月11日(水)今年度第1回の学校運営協議会が開催されました。委員の方々への委嘱が行われた後、会長・副会長が選出され、その後、以下のような内容について、活発な協議が行われました。
〈主な協議内容〉

- 平成30年度学校経営方針について ※承認を受けました
- 各プロジェクト部会の取組内容について
「心の教育部会」「学力向上部会」「体力づくり部会」からの報告
※今年度設定した各部会の重点取組事項は次号で紹介します。



あさなえJネットの特徴は三層構造

あさなえJネットは、プロジェクト部会として、まず3部会(心の教育部会、学力向上部会、体力づくり部会)ごとに活動目的、計画、方法などを協議します。その結果を、企画推進委員会で検討します。さらに、学校運営協議会にて承認を受けます。

プロジェクト部会・企画推進委員会は、一昨年度から生徒会、昨年度からPTAの参画による取組となり、生徒や保護者の意見を反映し、更なる充実を図っていきます。



生徒会執行部が「あさなえJネット」について保護者の方の前で説明!

4月21日(土)PTA総会の後、生徒会役員が「あさなえJネット」の説明や活動内容、保護者の方にお願ひしたいことについて発表しました。この発表を聞かれた保護者の方が、「あさなえJネットの取組がよくわかり、何より生徒の発表態度が素晴らしいことに驚きました。」という感想を言われていました。これからも生徒の力が、あさなえJネットの活性化に向けた原動力となっていくことと思います。

